

こんにちは

日本共産党

# 横浜市議団です

日本共産党  
横浜市議員団  
2011.01.12号  
横浜市中区港町1-1(市庁舎内)  
電話 671-3032 FAX 641-7100  
E-mail: info@jcp-yokohama.com  
http://www.jcp-yokohama.com/

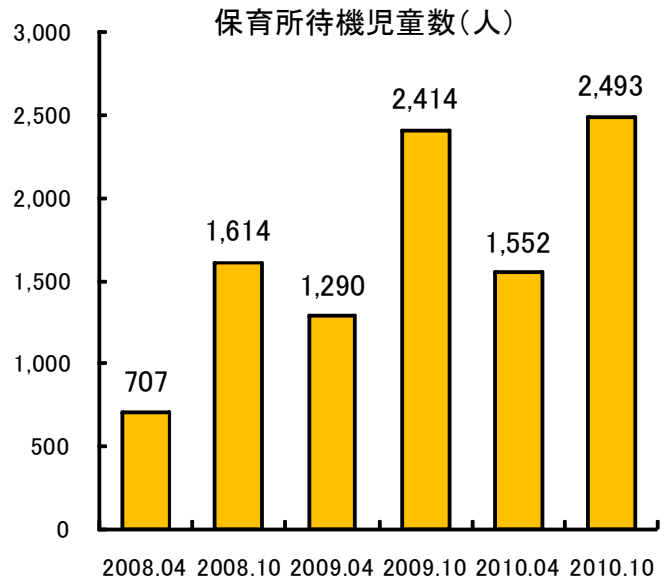
## 保育所待機児童 最多2493人

0歳児急増832人、区別では南区、旭区、青葉区で増加多

横浜市内で保育所の入所を待っている“待機児童”は昨年10月1日現在2,493人で、過去最多であることが、市の発表でわかりました。

待機児童は、6歳児が卒園する直後の4月に少なくなり、その後徐々に増えていく傾向にあります。4月・10月どちらの時点でも待機児童数は年々増え続けています。

昨年10月時点での入所保留児童数(申込者数-入所数)は5,555人。そのうち横浜保育室(横浜市が独自で認定している認可外保育施設)に1,378人、家庭保育福祉員に68人、幼稚園の預かり保育に33人はいったほか、特定の保育園のみの申込者など1,583人を除いた2,493人が、待機児童数とカウントされています。



### 年齢別の保育所待機児童数の推移(人)

	年齢(歳児)						計
	0	1	2	3	4	5	
2008.04	49	342	190	100	20	6	707
2008.10	231	600	441	225	87	30	1,614
2009.04	143	693	292	125	28	9	1,290
2009.10	417	935	558	350	122	32	2,414
2010.04	185	807	355	179	16	10	1,552
2010.10	832	946	485	202	18	10	2,493

林市長は、年頭記者会見で「政策を着実に実行し、成果を出す勝負の年にする」として、待機児童の解消策などを明らかにしています。

今年度予算では認可保育所の整備で1,367人の定員増を図っていますが、来年度予算ではさらに認可保育所で2,500人程度の定員増、幼稚園の預かり保育の拡充、家庭保育事業の定員増などを引き続き検討している様子です。

日本共産党は、保育所整備を繰り返し要求。そのなかで国・県有地の利用を働きかけることを求めてきましたが、旭区の国有地、鶴見区の県有地で保育所の整備計画が進められています。

年齢別にみると、2～5歳児が減少している一方、0歳児が去年の倍に急増。新聞報道によれば、市こども青少年局長は、「1歳児の待機が多いため、保護者が育休を早めに切り上げて0歳児枠で入所しようとした」との見方を示しています。

行政区別では、昨年より増えたのは12区、減ったのは6区。待機児童数が多かったのは、港北区、鶴見区、戸塚区、青葉区などで、市北部に多い傾向が見られました。

### 行政区別の保育所待機児童数(人)(2010.10.1)

鶴見区	223 (-19)	金沢区	92 (-40)
神奈川区	146 (-27)	港北区	291 (-15)
西区	57 (12)	緑区	175 (-25)
中区	103 (15)	青葉区	181 (40)
南区	142 (56)	都筑区	107 (-41)
港南区	166 (9)	戸塚区	191 (11)
保土ヶ谷区	117 (15)	栄区	47 (5)
旭区	157 (47)	泉区	106 (6)
磯子区	115 (18)	瀬谷区	77 (12)

注: カッコ内は2009年10月比

(グラフ・表は横浜市提出資料より作成)